



# 新ゴリラ日記



vol.48

2021年4月

## ✿ ゆっくり進歩しています ✿

以前、室内への収容時に、ゲンタロウをゲンキ・キントロウと分ける練習をしています、という話を書きました。初めは週に1回でしたが、現在ではほぼ毎日、ゲンタロウは1人で部屋に入って1時間ほどごはんを食べて過ごしています。初めのころは分けられるのを嫌がることもあり分けられてからも母ちゃんの方に行きたいアピールが激しかったのですが、だんだん嫌がらなくなり、大人しくごはんを食べてトレーニングの時間を待つようになりました。ゲンキの方はむしろ、進んでゲンタロウと分かれるように動いてくれます (^\_^);

たまにゲンキ・ゲンタロウ・キントロウの3頭で一緒にごはんとなることもあるのですが、ゲンキとゲンタロウのごはんをめぐる争いが起こることも多く、別々の方がお互いゆっくりごはんが食べられていると思います。そしてキントロウも、やんちゃな兄ちゃんから不意打ちのちょっかいをかけられることもなく、少しだけ開いた扉の隙間から両親の部屋を自由に行き来してごはんを食べたり遊んだりしています。ちなみに、体格がだいぶゲンキに近づいてきたゲンタロウですが、ごはんのこととなると信じられないくらい真剣になる母の迫力にはまだ勝てません(笑)5、6歳のころ、一瞬でもゲンキと分けられると「ヒ〜ン(´;ω;`)」と情けない声で鳴いていたゲンタロウを思うと、成長したなあと感じる今日この頃です。



↑1人でのんびりごはんを食べるゲンタロウと、隣の部屋から兄ちゃんをのぞき見るキントロウ。

## ✿ 卒業しました！ ✿

キンタロウも成長しています。何を卒業したかというと、介添給餌です。これまで様子を見ながら少しずつ量を減らしてきましたが、ついに3月末ごろに卒業しました！今はまだ、介添給餌のタイミングで担当者に寄ってきます。可愛いキンタロウが物欲しきうに寄ってきて何もあげないのは心苦しい親バカな担当者なので、リンゴを少しだけ渡してもうないよ～と言うと、「ほんとにもう終わりかな？」と何度も振り返りつつも、牧草を食べにグラウンドの天井へ登っていきます。2年近く続けた介添給餌。初めのころは哺乳もあって時間もかかり大変でしたが、今となっては終わってしまったのが少し寂しい気もします(^\_^;でもすでに葉や樹皮など何でも食べられ、父や兄に負けずにごはんをゲットする強さも身に着けているので、母乳も飲みつつ、しっかり自分で栄養を摂っていけるはずです！



↑「ほんとにもうぼくのリンゴない？」と確認の視線を送ってくるキンタロウ♡

## ～今回の一枚～

### 「どっちがどっち似？」

最近ゲンキと瓜二つになってきたゲンタロウ。でもよく見ると、ゲンタロウは目元がゲンキで、鼻と口はモモタロウ譲り。一方のキンタロウは、目元はモモタロウ、鼻と口はゲンキかなあというのが今のところの担当者の見解です(^\_^; 2頭の成長に伴って変わるかもしれませんが、どっちに似ても可愛くてかっこいいゴリラになること間違いなしです(笑)

